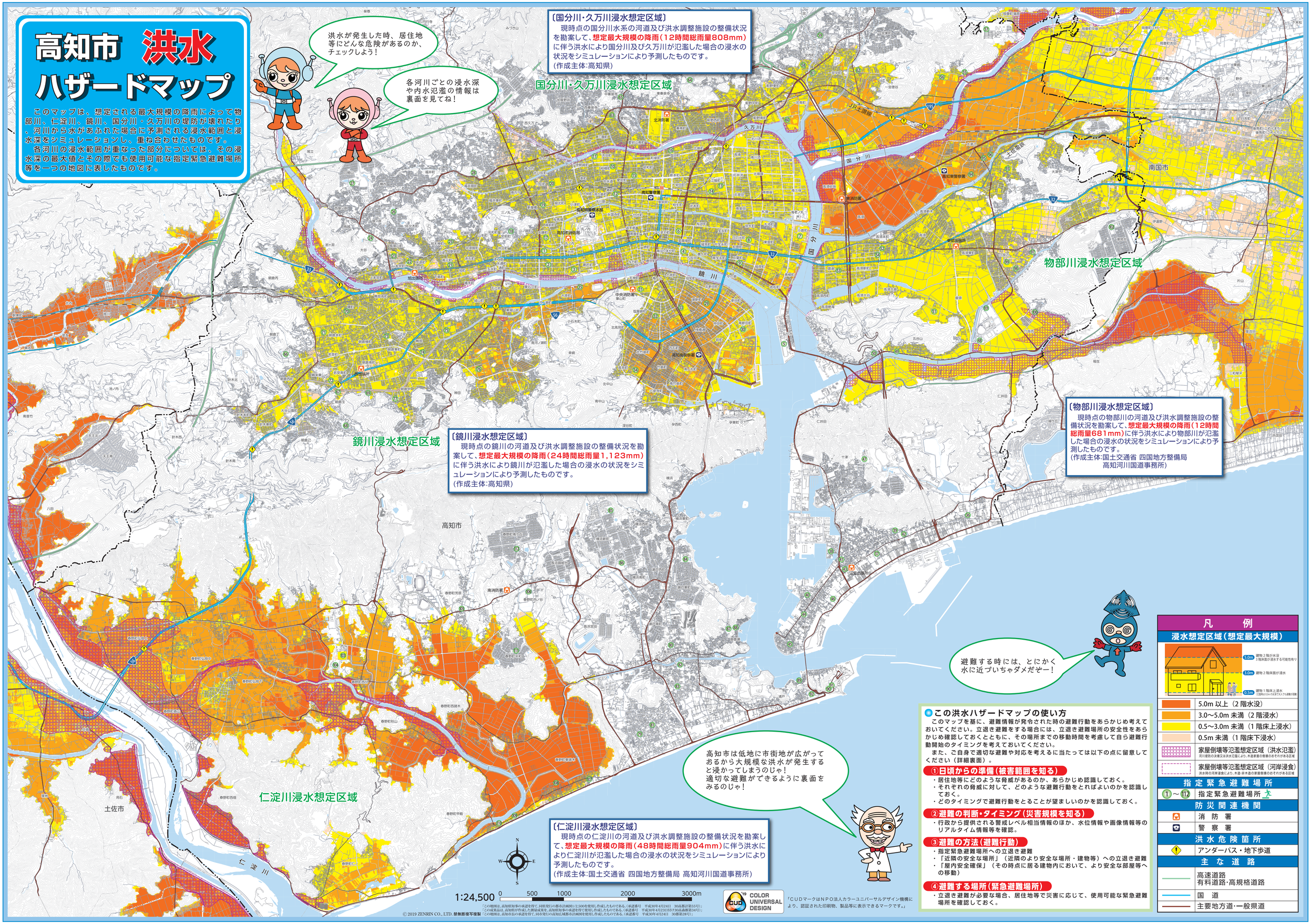
# 高知市 洪水 ハザードマップ

このマップは、想定される最大規模の降雨によって物部川、仁淀川、鏡川、国分川・久万川の堤防が壊れたり、河川から水があふれた場合に予測される浸水範囲と浸水深をシミュレーションし、重ね合わせたものです。
各河川の浸水範囲が重なった部分については、その浸水深の最大値とその際でも使用可能な指定緊急避難場所等を一つの地図に表したものです。




〔国分川・久万川浸水想定区域〕
現時点の国分川水系の河道及び洪水調整施設の整備状況を勘案して、想定最大規模の降雨（12時間総雨量808mm）に伴う洪水により国分川及び久万川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
（作成主体:高知県）

〔鏡川浸水想定区域〕
現時点の鏡川の河道及び洪水調整施設の整備状況を勘案して、想定最大規模の降雨（24時間総雨量1,123mm）に伴う洪水により鏡川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
（作成主体:高知県）

〔物部川浸水想定区域〕
現時点の物部川の河道及び洪水調整施設の整備状況を勘案して、想定最大規模の降雨（12時間総雨量681mm）に伴う洪水により物部川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
（作成主体:国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所）

〔仁淀川浸水想定区域〕
現時点の仁淀川の河道及び洪水調整施設の整備状況を勘案して、想定最大規模の降雨（48時間総雨量904mm）に伴う洪水により仁淀川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
（作成主体:国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所）







## この洪水ハザードマップの使い方

このマップを基に、避難情報が発令された時の避難行動をあらかじめ考えておいてください。立退き避難をする場合には、立退き避難場所の安全性をあらかじめ確認しておくとともに、その場所までの移動時間を考慮して自ら避難行動開始のタイミングを考えておいてください。
また、ご自身で適切な避難や対応を考えるに当たっては以下の点に留意してください（詳細裏面）。

### ①日頃からの準備（被害範囲を知る）
- 居住地等にどのような脅威があるのか、あらかじめ認識しておく。
- それぞれの脅威に対して、どのような避難行動をとればよいのかを認識しておく。
- どのタイミングで避難行動をとることが望ましいのかを認識しておく。

### ②避難の判断・タイミング（災害規模を知る）
- 行政から提供される警戒レベル相当情報のほか、水位情報や画像情報等のリアルタイム情報等を確認。

### ③避難の方法（避難行動）
- 指定緊急避難場所への立退き避難
- 「近隣の安全な場所」（近隣のより安全な場所・建物等）への立退き避難
- 「屋内安全確保」（その時点に居る建物内において、より安全な部屋等への移動）

### ④避難する場所（緊急避難場所）
- 立退き避難が必要な場合、居住地等で災害に応じて、使用可能な緊急避難場所を確認しておく。

## 凡例

### 浸水想定区域（想定最大規模）




- 5.0m 以上（2 階水没）
- 3.0～5.0m 未満（2 階浸水）
- 0.5～3.0m 未満（1 階床上浸水）
- 0.5m 未満（1 階床下浸水）
- 家屋倒壊等氾濫想定区域（洪水氾濫）
  河川堤防の決壊又は洪水氾濫により、木造家屋の崩壊のおそれがある区域
- 家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸浸食）
  洪水時の河岸浸食により、木造・非木造の家屋倒壊のおそれがある区域

### 指定緊急避難場所
- ①～⑫ 指定緊急避難場所

### 防災関連機関
- 消防署
- 警察署

### 洪水危険箇所
- アンダーパス・地下歩道

### 主な道路
- 高速道路 有料道路・高規格道路
- 国道
- 主要地方道・一般県道

COLOR UNIVERSAL DESIGN
「CUDマークはNPO法人カラーユニバーサルデザイン機構により、認証された印刷物、製品等に表示できるマークです。」

「この地図は、高知県知事の承認を得て、同県発行の都市計画図1/2,500を使用し作成したものである。（承認番号　平成30年4月24日　30高都計第55号）」
「この成果品は、高知県が作成した測量成果を、高知県知事の承認を得て使用し作成したものである。（承認番号　平成30年4月23日付第30高森測第34号）」
「この地図は、高知市長の承認を得て、同市発行の高知広域都市計画図を使用し作成したものである。（承認番号　平成30年4月24日　30都市28号）」
© 2019 ZENRIN CO., LTD. 禁無断複写複製